

山梨県参議院選挙区第1総支部長
参議院議員

後藤ひとし

今年は60年に一度の「丙午」
太陽のように強大なエネルギーに満ち、新しいことへの挑戦や大きな変化
が起こる年。停滞していた物事が動き出す年です。
皆様と力を合わせ「飛躍と成長」の年にできるよう、最大限の力を尽くし
て参ります。
皆様のご健康とご多幸を心から念じ上げ、新春のご挨拶といたします。
1年間どうぞよろしく願いいたします。

民意を正確に届けるために——選挙制度改革の方向性



選挙制度調査会の会長として、12月3日に国民民主党の「衆議院議員選挙制度についての考え方」を取りまとめ、公表しました。現行制度の課題を整理した上で、新制度案「中選挙区連記制」を提案しています。人口減少を踏まえた議員定数の試算では、現行465議席に対し451議席が目安となる結果を示しました。制度見直しを通じ、民意の正確な反映と安定した政権選択を可能にする仕組みづくりを目指します。

所属委員会（第219回国会）

国土交通委員会（理事）、政治改革委員
行政監視委員会（オブザーバー理事）

党役職

選挙制度改革委員会（会長）、農水調査会（副会長）
政治改革・行政改革推進本部（本部長代理）
政務調査会（筆頭副会長）政調国対役員会

後藤 斎 略歴

1957年 山梨県の農家で生まれる
東北大学経済学部卒業
農林水産省で食料・農業・国際交渉に従事
衆議院議員（4期）
文部科学大臣政務官、内閣府副大臣
山梨県知事（2015～2019年）



SNSで

情報発信中！



提出法案 全政党の中で最も 多く議員立法を提出

1. 年少扶養控除復活法案
2. 企業団体献金規制強化法案
3. 自動車ユーザー負担軽減法案
4. インテリジェンス態勢整備推進法案
5. 空室税法案
6. 自動車ヤード規制法案
7. 政党ガバナンス強化法案
8. 「18歳の壁」対策法案
9. 運輸事業振興助成法改正案



国土交通委員会質疑 12月4日

- ・強靱化法以来の技術・制度の進化と、水防法改正の意義
 - ・防災気象情報を「わかりやすく」周知し、住民の避難行動につなげる仕組み
 - ・富士山噴火時の火山灰処理計画の具体化
 - ・河川敷の樹木化対策の中長期的な計画の必要性
 - ・建設投資と官民バランス、人手不足下での災害対応力の確保
- 防災と国土保全を実効あるものとするため、引き続き現場に根ざした議論を進めてまいります。

党内での議論、各種勉強会 //



党内青年局で若手向けの講師を務めました。
12月1日



選挙制度調査会の会長として、多くの資料を精読し、議論を重ねながら共に考え、まとめ上げました。
11月14,21,28日,12月1日



多くの会議に参加し、さまざまな質問・提案をすることで、現状把握をし、将来に向けた情報を得て、知識を深めました。

地元活動も積極的に //



11月3日 中央市ふるさと祭り



戦国絵巻川中島の合戦

地元山梨での大会やお祭りに参加し、地域の皆様に挨拶をするなど、交流を大切にしてきました。



10月18日 大国地区ふれあいフェスタ



11月22日 航空学園 航空祭

